

アスベストの入った屋根材の葺き替えに 安全な石綿飛散防止工法

厚生労働省通達済工法、特許庁長官賞受賞
国土交通省新技術情報提供システム (NETIS) 登録

シールドサクシオン工法

商標・実用新案 登録済
特許・実用新案 出願中

石綿スレートは、解体時に釘を抜く作業を行わなければなりません。すると、**一本の釘を抜くだけで2~3万本の飛散性アスベストが発生します。**この飛散したアスベストを人が吸入してしまうととても危険です。

Q 石綿を吸入すると、なぜ危険なのですか？

A 石綿は丈夫で変化しにくいいため、吸い込んで肺の中に入ると組織に刺さり、15~40年の潜伏期間を経て、**肺がん**や**中皮腫**などの病気を発症する恐れがあります。

Q 現在どのような対策が行われていますか？

A 屋根材の表面に水をまきながら作業を行う工法 (**湿潤化工法**) が現在法律で決められています。しかし次の問題点があります。

- ・ 釘抜き工具が屋根材を傷つけてしまうため、石綿が飛散します。(周辺民家へも飛散してしまいます)
- ・ 釘を抜く時にも水をかける必要があるため、大量の水が必要です。
- ・ 作業者が水で滑る危険性があります。
- ・ 屋内へ水が侵入する恐れがあります。

Q シールドサクシオン工法ってどんな工法ですか？

A クリーンルーム用掃除機と専用の工具を使って、**高速(約20m/sec)**の風で釘、飛散石綿、粉じん、破砕片を吸引除去する工法です。もちろん屋根上に水をまく必要はありません。

Q シールドサクシオン工法では石綿の飛散を防ぐことができますか？

A シールドサクシオン工法では、実証試験においても、屋内試験においても、敷地境界基準を十分に満足しています。



アスベスト飛散の様子

石綿スレートを金属屋根等で覆う、**カバー工法(重ね葺き)**でも飛散石綿は発生してしまいます。次の改装時は乾燥状態が進み、



さらに危険です。また**塗り替える**際の高圧洗浄作業も石綿を飛散させてしまいます。



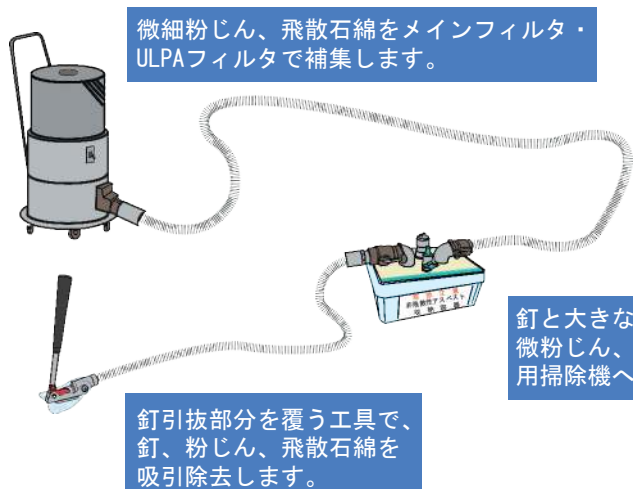
シールドサクシオン工具



トラップボックス



クリーンルーム用掃除機



石綿対策技術委員会 鹿児島県支部 合同会社鹿児島県SS管理委員会は、SS工法技能講習、SS工具の管理・貸出、解体作業の報告書の管理、アスベストの入った屋根材の解体作業を行う、県内6社からなる会社です。アスベストの入った屋根材の解体に関するご質問・ご相談は下の窓口にお問い合わせください。

(有)瀬戸口屋根工業 [代表社員・事務局]	(株)窪弘商店	(株)三栄建材工業
〒895-2104 薩摩郡さつま町柏原3100 TEL 0996-53-1078 FAX 0996-52-3720	〒892-0875 鹿児島市川上町1080-1 TEL 0992-43-4766 FAX 0992-43-4054	〒895-0131 薩摩川内市高江町975 TEL 0996-27-2411 FAX 0996-27-2278
(有)下舞工業所	(有)徳重瓦工場	(株)ニシエ
〒897-0004 南さつま市加世田内山田3000 TEL 0993-53-3301 FAX 0993-52-0500	〒899-2103 いちき串木野市大里259-3 TEL 0996-36-2049 FAX 0996-36-5225	〒899-7104 志布志市志布志町安楽4469 TEL 0994-72-0155 FAX 0994-72-0139